

2023年3月30日

株式会社パスコ

(おしらせ)

国土交通省国土技術政策総合研究所の共同研究にパスコが参加 - 3次元データの活用でインフラ分野のDXを支援 -

株式会社パスコ（本社：東京都目黒区、以下：パスコ）は、国土交通省国土技術政策総合研究所（以下：国土技術政策総合研究所）が実施している共同研究に、2023年4月より参加いたします。

本共同研究では、官民が連携してインフラ分野のDXに関する実証研究システム「DXデータセンター」を活用した実証実験を行います。具体的には、「DXデータセンター」を利用する発注者と受注者が相互にBIM/CIM等の3次元データの保管や閲覧、作成、編集、受け渡し等を効率的かつ持続的に行えるかを検証し、ビジネスモデルの検討を進めます。

パスコは、世界的な3次元ビジュアライゼーションソフトウェアの一つである「TerraExplorer™（テラエクスプローラー）」を用いて本共同研究に参加し、インフラ分野のDXを支援していきます。

■「TerraExplorer™(テラエクスプローラー)」について

パスコは、米国スカイライン社の国内代理店として、3次元ビジュアライゼーションソフトウェア「Skylineシリーズ」の販売と、利用者の利便性向上を目指したソフトウェアの日本語化を行っています。ラインナップの一つである「TerraExplorer™」は、3次元空間情報の検索・閲覧・編集・解析ができます。広域な地形から建築物の屋内まで、大容量の3次元データを高速かつシームレスに表現し快適な操作が行えるため、関係者間の合意形成や迅速な意思決定に効果的です。また、仮想空間でのシミュレーションや解析も行え、多様な業種でご利用いただけます。



TerraExplorer™の操作画面

3次元ビジュアライゼーションソフトウェア Skyline シリーズ

<https://www.pasco.co.jp/products/skyline/>

■共同研究の概要

【名称】DXデータセンターにおける3次元データ利用環境の官民連携整備に関する共同研究

【目的】3次元データの活用による建設産業の生産性向上

【期間】2023年4月から2025年3月まで

【項目】・DXデータセンターのVDIサーバー（仮想デスクトップ基盤）に対応したソフトウェア利用環境の構築

・実証実験の実施体制の構築（モニター利用者を募集・選定、技術講習等を実施）

・実証実験および実験結果の評価

(参考) 国土技術政策総合研究所 3月30日発表：<http://www.nilim.go.jp/lab/bcg/kisya/journal/kisya20230330.pdf>

■本件に関するお問い合わせ先

株式会社パスコ

(報道機関)

広報部

<https://www.pasco.co.jp/>

press@pasco.co.jp